

公益社団法人 千葉市シルバー人材センター

1 団体概要

設立年月日	昭和63年4月1日	出資・出捐状況	0 千円 (うち市 千円)
設立目的	センターは、定年退職者等の高齢者の希望に応じた臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業の機会を確保し、及びこれらの者に対して組織的に提供することなどにより、その能力を生かした就業その他の多様な社会参加活動を援助して、これらの者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。		
所在地	千葉市中央区末広3丁目17番15号		
代表者	理事長 稲生 勝義		
所管課	保健福祉局高齢障害部高齢福祉課		

2 組織状況 (令和7年4月1日現在) (単位:人)

	常勤	非常勤	計
役員(監事含む)	2 (1)	19	21 (1)
うち市OB	2 (1)	0	2 (1)
うち市派遣	0		
職員	10		
うちプロパー	9		
うち市OB	1		
うち市派遣	0		
計	12		

※常勤役員と常勤職員とを兼務している者については、常勤役員数にのみ計上し、その人数(内数)を括弧書で記載している。

職員 平均年齢	47.9 歳	職員平均 給与(年額)	6,766,270 円	役員平均 報酬等額(年額)	6,785,612 円
------------	--------	----------------	-------------	------------------	-------------

※常勤職員(市派遣を除く)の平均

3 財務状況 (単位:円)

	R4年度	R5年度	R6年度
総収入(A)	1,013,150,776	1,044,558,697	1,091,270,301
総支出(B)	1,013,781,856	1,049,045,504	1,100,263,708
当期収支(A-B)	▲ 631,080	▲ 4,486,807	▲ 8,993,407
総資産(C)	200,749,283	178,427,404	186,850,190
負債(D)	136,963,529	119,128,457	136,544,650
正味財産合計(C-D)	63,785,754	59,298,947	50,305,540
市補助金	90,520,000	85,409,000	98,762,000
市委託料	182,359,192	190,713,986	203,387,710

※常勤役員についての平均

4 実施事業

(単位:円、%)

主要事業	区分	事業内容	事業費※	市支出額	依存率
シルバー人材センター事業 (事業所・一般家庭等からの受託ほか)	自/受 公益	高齢者の就業機会の確保・提供ほか	868,398,551	98,762,000	11.4
シルバー人材センター事業 (市からの受託)	受託 公益	高齢者の就業機会の確保・提供ほか	204,822,837	204,822,837	100.0
労働者派遣事業	自主 公益	高齢者の就業機会の確保・提供ほか	9,920,597	0	0.0
職業紹介事業	自主 収益	高齢者の就業機会の確保・提供ほか	147,734	0	0.0
介護保険事業	自/受 公益	高齢者の就業機会の確保・提供ほか	6,581,582	0	0.0

※R6年度決算額

指定管理者として管理する公の施設	
------------------	--

情報公開	HPアドレス	https://chiba-sjc.com/
	公開情報	■ 定款・寄付行為 ■ 役員名簿 ■ 財務状況 ■ 経営改善計画

5 評価指標(共通指標)

(単位: %)

	評価指標	R4年度	R5年度	R6年度
自立性	補助金依存率	8.9	8.2	9.1
	受託事業収入率	18.0	18.3	18.8
	自主事業比率	81.6	81.3	81.2
効率性	人件費比率	14.1	14.3	15.6
	管理費比率	2.1	2.8	3.9
安全性	自己資本比率	31.8	33.2	26.9
	流動比率	111.1	104.6	91.5
	固定長期適合率	87.7	95.6	108.6

6 活動指標(個別指標)

活動指標	R4年度	R5年度	R6年度	備考
会員数	2,103	2,208	2,253	
うち女性会員数		719	724	第5次経営改善計画よりKPI数値として目標値を定めた
入会者数		508	442	第5次経営改善計画よりKPI数値として目標値を定めた
退会者数		403	397	第5次経営改善計画よりKPI数値として目標値を定めた
就業延人員(受託事業)		188,767	188,649	第5次経営改善計画よりKPI数値として目標値を定めた
就業延人員(派遣事業)		19,545	19,959	第5次経営改善計画よりKPI数値として目標値を定めた
契約金額(受託事業)	972,191,851	909,225,299	937,844,437	これまで「受託・独自・派遣事業等の合計額」目標値を定めていたが、第5次経営改善計画よりKPI数値として「受託・独自事業等の合計額」と「派遣事業の合計額」に分割
契約金額(派遣事業)		116,568,135	123,907,508	第5次経営改善計画よりKPI数値として目標値を定めた
新規契約件数(受託事業)		1,080	944	第5次経営改善計画よりKPI数値として目標値を定めた
新規契約件数(派遣事業)		14	6	第5次経営改善計画よりKPI数値として目標値を定めた
重篤事故件数	0	0	0	
就業中傷害事故件数		8	15	第5次経営改善計画よりKPI数値として目標値を定めた
就業途上傷害事故件数		7	3	第5次経営改善計画よりKPI数値として目標値を定めた
賠償事故件数		6	10	第5次経営改善計画よりKPI数値として目標値を定めた

7 経営改善計画

計画期間	R 5 年度 ~ R 7 年度
経営方針	当センターは、「自主・自立、共働・共助」を基本理念とし、生きがいの充実や社会参加を希望する高年齢者の就業の機会の増大と福祉の増進を図るとともに、高年齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりに貢献していくため、会員の増強・就業機会の拡大・安全就業の推進・事業推進体制の強化の4項目を主要課題として捉え、重点的に事業を推進することを経営の基本方針とする。
経営課題	当センターの担うべき役割を認識し、第4次基本計画に掲げる4つの方針「会員の増強」「就業機会の拡大」「安全就業の推進」「事業推進体制の強化」を主要課題として捉え、重点的に事業を推進することを経営の基本方針とします。

<取組項目>

取組項目	令和5年度策定の計画			特記事項
	取組前 (R5年度)	目標 (R7年度)	現状 (R6年度)	
経営の効率化				
事業の効率化	実施	実施	実施	
事業評価の実施	実施	実施	実施	
収入の確保	実施	実施	実施	
組織・運営体制				
組織の簡素化	検討	実施	実施	
役員の登用	実施	実施	実施	
経営責任の明確化	実施	実施	実施	
職員の雇用	実施	実施	実施	
透明性の確保	実施	実施	実施	
個人情報の保護等	実施	実施	実施	
財務に関する事項	実施	実施	実施	
市民の利便性の向上	一部実施	実施	実施	
市内産業の振興	実施	実施	実施	
暴力団排除	実施	実施	実施	
環境への配慮	実施	実施	実施	
人事・給与制度				
勤労意欲を高める人事・給与制度	未実施	一部実施	未実施	団体の状況を踏まえ適正な評価方法を検討
給与体系	一部実施	一部実施	一部実施	一部独自の給与体系の整備
退職給付引当金	実施	実施	実施	
人材育成	実施	実施	実施	
団体の資金運用				
資金運用	一部実施	実施	未実施	運用資金不足
経営改善計画の策定				
経営方針	実施	実施	実施	
経営改善計画の進行管理	実施	実施	実施	

8 外郭団体による評価

取組項目に関する評価	<p>(1)経営の効率化 ・業務のデジタル化を推進するため、パソコンやスマートフォンから就業情報の閲覧と申込みなどができる会員専用Webサイトへの会員登録を推進し、登録割合は38.6%(10.6ポイント増)となった。 ・発注者の利便性の向上と事務手続きの簡素化を図るため、継続契約に係る作業代金の支払方法として口座振替を導入した。 ・発注者満足度調査を実施し、225件の回答があり、概ね高評価を得た。 ・就業機会創出員による企業訪問(新規契約68件)により179万円の実績(自主財源)を確保した。</p> <p>(2)組織・運営体制 ・ホームページに役員名簿や財務諸表等を掲載した。 ・個人情報の保護については、令和4年度より法律が改正されたことから、より厳密に個人情報を取り扱っている。 ・内部統制を維持し、外部監査を計画的に実施している。</p> <p>(3)人事・給与制度 ・積立不足となっている退職金の引当資金について、千葉市との協議により計画的に積み増した。 ・外郭団体等連絡協議会等が主催する研修・講習会に参加した。</p> <p>(4)団体の資金運用 ・特定資産の運用については、将来の資金需要等を考慮すると現状では難しい。</p> <p>(5)経営改善計画の策定 ・第5次経営改善計画で定めた経営方針に基づき事業を展開した。</p>
総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ・第5次経営改善計画の取組項目を計画的に実施し、令和6年度の重要業績評価指標(KPI)の目標を14項目のうち7項目で達成し、一定の成果を得た。
今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> ・第5次経営改善計画の取組項目のうち、事業の効率化を推進し、アウトソーシングの推進などにより更なる経営の効率化を図る。 ・重要業績評価指標の目標達成項目を増やすよう、取組項目を進行管理し、計画的に事業経営の充実を図る。

9 所管局による評価

取組項目に関する評価	<p>(1)経営の効率化 業務改善等において、継続契約に係る作業代金の支払方法として口座振替の導入については、評価できる。今後も工夫等を凝らし積極的に実施されたい。 会員専用Webサイトへの会員登録を推進し、登録割合は38.6%となり、10.6ポイント増となった点は評価できる。今後も積極的に登録を促していただきたい。 企業訪問により、新規契約68件、179万円の実績を確保したことは評価できる。今後も高い水準を確保するよう実施されたい。</p> <p>(2)組織・運営体制 内部統制を維持し、外部監査を計画的に実施している点は評価できる。 透明性を確保した事業運営を継続すること。</p> <p>(3)人事・給与制度 勤労意欲を高める制度として、職務実績を適正に評価し、昇任や給与処遇に反映するとしているが、未実施となっている。早急に効果等を検討したうえ、所要の措置を講じられたい。</p> <p>(4)団体の資金運用 他市の取組みなど参考に、引き続き資産運用の方法を検討し、安全かつ確実な方法をもって実施されたい。</p> <p>(5)経営改善計画の策定 第5次基本計画に基づき、計画の進捗管理を適切に行い、課題等を的確に把握し、今後の経営改善に努められたい。</p>
総合評価	<p>概ね計画どおりを遂行しているよう見受けられるが、未実施となっている取組みについては、あらためて必要性を検討するなど、次期改善計画の策定に向けて状況を精査していただきたい。</p>
今後の方針	<p>定年の延長や継続雇用制度の普及等に伴い、シルバー人材センター会員は全国的にも減少傾向はあるが、一方で、シルバー人材センターには、高年齢者の活躍の場を広げ、地域の様々な課題解決を図るために、人手不足分野等での就業機会の開拓・マッチング機能や地域ごとの特色や実情を踏まえた積極的な取組みが期待されており、シルバー人材センターによって多様な就業機会が提供されることにより、「地域のために何かしたい」「まだまだ輝きたい」という思いを持った元気な高齢者の受け皿となることも期待できる。今後も多様化、複雑化する社会情勢のニーズに効率的かつ迅速・柔軟に対応するため、所管課としても適切に支援していきたい。</p>